

キッピーファミリーとあそぼ



新年は簡単なクイズから

問 真ん中に入る漢字をA Bの順に並べるとどんな言葉になるでしょう。

A 送 B 早
 ↓ ↓
 歡 → ○ → 合 青 → ○ → 風
 ↓ ↓
 撃 菊



応募者の中から抽選で3人に三田市特製キッピーストリップまたは、小さなぬいぐるみを進呈します。答えの漢字2文字と、お名前(ペンネーム)、ご住所、性別、年齢、「つなぐ」を読まれた感想を明記の上、1月29日(金)必着で以下のいずれかにお送りください。

📧 送り先

✉ gikai_u@city.sanda.lg.jp FAX 079-564-2992

プレゼント当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

・個人情報は厳重に管理・保護いたします。
・いただいたご意見、ご感想を掲載させていただくことがありますので、ご了承ください。

前回の答

「市政相談」

～皆さんの相談を受付けています～

次回市政相談は 2月1日(月) です。

【相談場所】 市役所6階 委員会室

【相談時間】 午後1時から
午後4時まで
1人につき50分

【申し込み】 議会事務局
電話予約 559-5162

議会ヒストリー vol.10

ニュータウン始動の前に

昭和57年3月の定例会では市長から、三田駅を起点にした三田幹線(現在のテクノパーク三田線)や国道176号線を連結する市道を設け、ニュータウンと旧市街を循環的に結ぶ「サークルライン道路建設」など、さまざまな新年度方針が出された。他にも市民会議やアンケートを基本とした市民参加型のまちづくりや財政健全化などが重点項目とされた。入居が始まったニュータウン南地区(フラワータウン地区)での新旧地域間の交流に関して議員が質問すると、市当局からはニュータウンの新住民にも三田市の文化や伝統を理解してもらえるような機会をつくると答弁があった。その後の12月定例会で市長は56年度決算が一般会計で5713万円の黒字となり経常収支比率が88.7パーセントに向上したことを述べた。急成長時代の幕開けである。

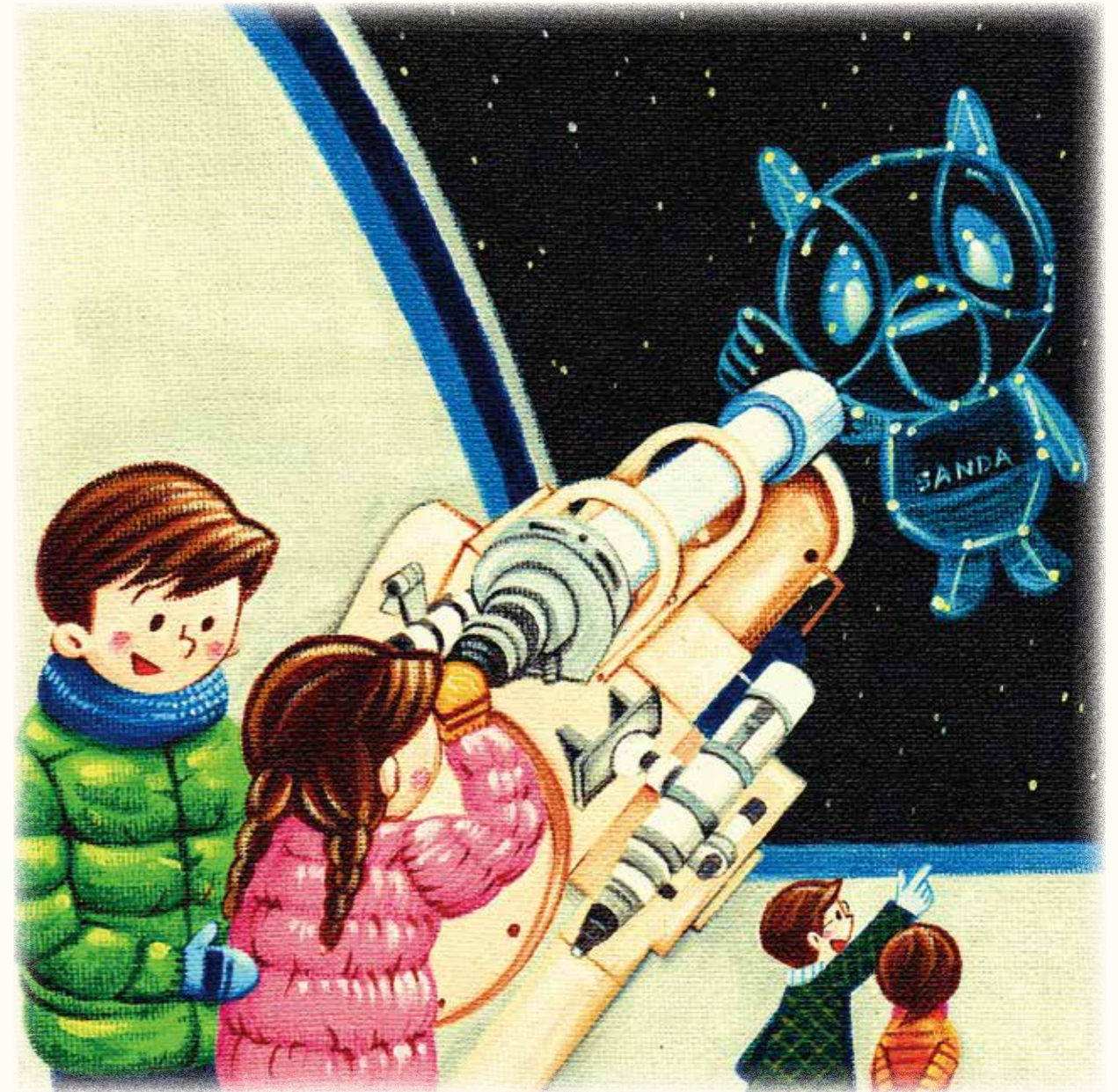


表紙紹介

～野外活動センターで天体観測～

市北東部、小柿(こがき)の山間を流れる羽束川上流に三田市野外活動センターがあります。キャンプ場やバンガローなどを備え、天体観測所では周囲の照明にじゃまされないクリアな夜空を楽しむことができます。冬も観測会などを実施していますのでチェックしてみてください。

三田市野外活動センターのホームページ
<http://www.sanda-outdoor.jp/>
広野りおさんのホームページ
<http://punchdrops.com/>



© 広野りおさん

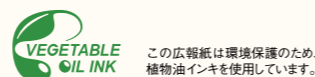
三田市議会だより **ななく** 2016.1 vol.133
〒669-1595 三田市三輪2-1-1 TEL.079-559-5162 FAX.079-564-2992

✉ gikai_u@city.sanda.lg.jp 市議会に関することは何でもお気軽にご意見をお寄せください。



議会広報委員会
[委員長] 西上俊彦 [副委員長] 長尾明憲
[委員] 多宮健二 大西雅子 田中秀典 北本節代
[議会事務局] 今井和範 森鼻大介 酒井和裕

編集後記 本格的な寒さを迎えますが皆様お変わりありません。去年は「議会の様子がわかりやすい」など、たくさんの感想を寄せていただきありがとうございました。今年も皆様に愛される「つなぐ」にして参ります。



15 議8-030 A4

スマホで動画「COCOAR ココアル」臨場感をもっと身近に。



<ダウンロードの方法>

iPhone = 「AppStore」 Android = 「Google Play」で「cocoar」と検索。
インストール後アプリを起動し、表紙イラストにしばらくかざすと動画が流れます。
※機種、通信環境によって動作が遅くなったり、作動しない場合があります。



SANDA CITY COUNCIL

質問しつもん

まちづくりや暮らしに関する制度など、市のあらゆる事業、方針について議員が質問する中で、主張・提言・指摘します。市の重要な施策の決定を、この本会議で行っています。

12月定例会は個人質問のみです。質問時間は答弁とあわせて40分です。

三田市議会会議録 三田市議会インターネット中継 検索

西上 俊彦 議員

市民の会



北本 節代 議員

無会派の会



防災 女性消防班組織体制の充実を

議員 消防団の女性消防班は、女性班ならではの活動が大変重要であると考えが現在の活動内容は？また所属する分団はどこか。今後、市民にわかりやすい組織体制に見直しされる考えはないか。

市 体制の見直し、充実強化が必要

発足から4年目を迎え、現在は主に救急講習会や消防訓練指導の実施、広報活動など多岐に渡り取り組んでいる。所属は消防団本部付が11名と分団所属2名の計13名。新たな活動を展開していくため、組織体制の見直し、消防団全体の充実強化が必要と考えている。(平阪消防長)

他の質問 ●安心・安全なまちづくり ●マイナンバーカード申請写真の無料化

長谷川 美樹 議員

日本共産党三田市議団



交通 移動しやすい交通ネットワークの構築へ

議員 バス停が遠い・便数が少ないなど、地域によって異なる実態。行政自らが地域に入り、住民の声を聞くべき。高齢者の通院・買物サポートの玄関から玄関までの移送ボランティアへ保険料負担等を行政として支援してはどうか。

市 支援は必要、三田版総合戦略で検討

地域・目的等異なる実情がある事は認識しており、様々な交通手段等の具体的実施方法を検討している。(坂本都市整備部長) カーボランティアへの何らかの支援が必要と認識、策定中の三田版総合戦略で検討する。(本田まちづくり部長)

他の質問 ●誰もが安心して住まいの確保ができるために ●地方創生戦略策定

道路 県道三田西インター線、状況と今後は？

議員 用地取得の状況はどうか。また今後の進捗は？
市 工事の早期着工に向けて支援する。

平成27年11月現在、地権者39名のうち必要な用地面積に対して84%が確保されている。当該路線は、地域の発展と良好な都市形成のため必要不可欠な路線である。県は平成31年度完成予定に向け、今年度末に事業認定申請を行うべく準備を進めており、路線整備には強い覚悟をもって取り組まれようとしている。市としても可能な限り支援し意見もしっかりと述べていく。(番庄技監)

他の質問 ●地域担当制 ●有害鳥獣被害防止対策 ●タブレットパソコンを活用した学習の充実

説明 *県道92号三田西インター線:舞鶴若狭自動車道三田西ICから三田市を結ぶ主要地方道。現在、溝口から上井沢を経て広野にて国道176号線と接続するルートが指定されている。

美藤 和広 議員

市民の会



雇用 企業誘致促進で、「めざせ！若者の安定雇用」

議員 若者の安定雇用にむけ、県制度「IT関連事業所進出支援」の適用や市独自補助制度の強化や農業系起業の補助制度を創設しては？

市 総合的なサポート支援の創設を検討

県制度の適用には課題があるが、地域産業でのIT事業所の育成は雇用創出や空き店舗活用が期待できるので、仕組みづくりを進める。市独自では起業・創業支援体制や産官学連携による魅力づくりを研究する。6次産業の若者等を対象に安定的起業活動への総合的なサポート支援の創設を検討する。(市長)

他の質問 ●市の少子化対策 ●健康寿命日本一に向けた取り組み ●公文書の取り扱い

説明 *IT関連事業所進出支援:多自然地域(農山漁村)の産業振興等を図るため、県が2013年にスタート。IT関連の事業所開設経費の一部を補助。
*6次産業:1次産業+2次産業+3次産業=6次産業という考えに基づき、地域の資源を有効活用し加工品など新しい産業やサービスを生み出していくこと。

佐貫 尚子 議員

新政みらい・維新



健康 乳がん・子宮頸がん 検診受診率の向上を

議員 三田市の乳がん検診受診率は県平均を下回っている。こうした検診受診率を向上させるためには、三田市独自で、ピンクリボン期間を設け啓発活動を強化すべきではないのか。

市 更に啓発活動の強化に取り組む。

受診率向上を図るため、毎年4月に対象者に個別通知を行い、未受診者には再勧奨にも取り組んでいる。イベント等にあわせてピンクリボンキャンペーンにも取り組んでいる。(岩越健康福祉部長)

他の質問 ●介護者の支援 ●三田市の救急体制 ●シテイセールス

説明 *ピンクリボン:乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進すること、などを目的として行われる世界規模の啓発キャンペーン、もしくはそのシンボル。



前中 敏弘 議員

無会派の会



市政 「三翠会」諸問題への市の対応は

議員 先日法人の仮理事らが選任された。その代表理事は6月に国税庁から税理士業務停止処分を受けたばかりで法令遵守の観点から代表理事を解任すべきだ。また、創業者一族の前理事長が副園長として引続き在任など納得出来ないし、あり得ない。どちらも県の指導と助言か。更に不正に関わった者を告発すべきと考えるが如何か。

市 市が責任を持って適切に対応

法人が自ら告訴されるであろう。市は、所轄庁として適切に対応していく。創業者一族による経営復活はない。人選は県に相談、問題無いものとする。(市長)

説明 *「三翠(さんすい)会」諸問題:三田市の社会福祉法人、使途不明金など不適切な会計処理が県の特別監査で発覚した。

國永 紀子 議員

日本共産党三田市議団



保育 認可外保育所への支援について

議員 認可外保育所は、長年にわたり、待機児童の受け皿としての役割、一時保育、障がい児保育、長時間保育も担うなど認可保育所の補完的役割を果たしてきた。しかしながら施設運営への補助金が少なく、子どもたちが厳しい環境の中で保育を受けているため、補助金増額を求める。

市 さまざまな工夫で対応

財源に限りがあり補助金の増額は考えていない。現行の補助金を保育環境改善に有効に活用いただきたい。子どもたちの良い保育環境のため、さまざまな工夫を加えていきたい。(市長)

他の質問 ●高齢者障害者などへのゴミ個別収集 ●「同和行政」を完全終結し憲法に保障されている人権が生かされる市政運営をすること

平野 管子 議員

公明党



教育 学校司書配置の成果と今後の小中学校配置計画は

議員 小学校にモデル校を配置されたその成果と28年度からの学校司書の配置計画は。

市 読書に対する意識に変化あり、今後も拡充を図る。配置の効果としては、モデル校へのアンケートにおいて、「読書が好きになった」「図書館をよく利用する」と答える子どもや学校全体の貸出冊数も増加してきている。また、教員からも子どもの読書活動の充実につながったとの声が届いている。28年度からは更に中学校への配置も検討し、今後も配置校の拡充を計画していく。(岡崎学校教育部長)

他の質問 ●下水道ビジョン策定と企業会計移行後の状況と課題 ●補助金の適正化に向けた取り組み ●マイナンバー制度に伴う証明書のコンビニ交付

田中 一良 議員

新政みらい・維新



病院

市民病院の医師の偏在と将来のために

議員 小児科医は1名の女性医師のみ、“子育てするならゼツタイ三田”とは、かけ離れている。夜間の救急は、「神戸こども初期急病センター」まで行かなければならない。派遣要請以外に手立てはないか。若手医師の積極的な誘致活動が必要だ。

市 医師確保に向け環境整備充実努める

現在は大学医局等からの応援医師派遣で何とか体制を維持しており、医師の確保は大きな課題。若手医師にとって“魅力ある病院”作りが重要である。女性医師が働きやすい職場環境整備や研修の充実などを行っていく。(辻病院副事業管理者)

他の質問 ●庁舎ロビーの活用について ●特色ある学校教育の推進について

説明 *神戸こども初期急病センター:神戸市中央区のHAT神戸にあり、夜間・休日における子どもの急病に対して、初期小児内科の救急医療を提供。

多宮 健二 議員

新政みらい・維新



ごみ

高齢化社会を見据えたごみ事業の見直しを

議員 高齢化社会に向けてびんポストが市民にとって利便性が悪い。また、ごみ行政全般に見直す業務があると思うが、その改善方法について市の考えを伺いたい。

市 市民負担の少ないよりよい方法を研究

びんは3分別を継続することを前提に、市民に負担の少ない方法を調査・研究をしたい。ごみ行政全般については施設の将来のあり方など、ごみ収集を取り巻く環境の変化も考えられるので、長期的な視点に立ち、よりよい方法を研究したい。(菟原経済環境部長)

他の質問 ●認知症予防策と活動普及及び助成

檜田 充 議員

市民の会



シティセールス

シティセールスの強化へ連節バスの活用を

議員 現在連節バスは土日の大半を車庫で眠っているが、神戸市北区の商業施設に全国から押し寄せる買い物客の輸送など、市の宣伝に活用すべき。

市 土日運行できるように応援

土日の活用については、バス事業者と共に検討してきた。市の観光PR活動の一環とすべく、有馬富士共生センター、有馬富士公園並びに人と自然の博物館への土日祝日に定期路線が運行できるようにしたい。神戸市北区の商業施設への運行は、バス事業者において検討されており、応援していく。(市長)

他の質問 ●普通学級に在籍する特別な支援を要する児童生徒への対応 ●ひまわり特別支援学校で開催された「地域社会共生フェスティバル」 ●三田駅前賑わい創出

説明 *連節バス:大量輸送のために車体が2つ以上つながっているバス。連節部分が幌でつながっているため自由に行き来できる。現在兵庫県での導入は三田市のみとなっている。

長尾 明憲 議員

日本共産党三田市議団



児童福祉

児童虐待防止の体制整備を!

議員 全国的に児童虐待は増えており、三田市も例外ではなく、平成26年度の相談・通報は423件、前年度比で63件も増加。法改正で市と県の機能分担も予定されており、負担や専門性も要求されるため体制整備は必須である。市家庭児童相談室と県川西こども家庭センターの体制強化をすべきでは?

市 連携強化を検討する

国の動きも踏まえながら、相談体制の強化、県との連携強化は検討し実施していかなければならない。必要であれば県にも要望していく。(市長)

他の質問 ●在住外国人の支援 ●地域経済の活性化

説明 *川西こども家庭センター:「こども家庭センター」は、児童福祉法に定められている児童相談所。子どもと家庭のさまざまな問題について相談援助活動を展開している。三田市は川西こども家庭センターの所管区域となる。

福田 秀章 議員

盟政会



施設

地場産レストランはどこに

議員 市長は公約のプロジェクトの中で、地場産レストランの整備を掲げ、農業を盛り上げようとしているが、どこでどのように実施されるのか

市 運営手法など研究していく

事業費の低減、早期開業の実現、三田らしいロケーションなどを念頭において場所を選定する。民間ノウハウを取り入れることで質の高いサービスが期待できることから、設置や運営の手法について、民間活力の導入を含めて幅広く研究していく。(市長)

他の質問 ●企業誘致とシティセールスの推進 ●ウォーキングコースの整備 ●通学路の安全対策 ●高齢者の外出支援 ●三田市水道事業における安全対策等



厚地 弘行 議員

新政みらい・維新



教育

訪問型の家庭教育支援導入を

議員 「親の甘やかし過ぎ」など家庭教育力が低下するなか、国はチームによる支援、家庭訪問型支援、アウトリーチによる個別対応の家庭教育支援が必要と捉え予算をつけている。自治体の16%で実施しているが三田市でも取り入れるべきと考える。

市 先進地の取組みを参考に研究する

家庭教育学級に加えこれからは「三田未来塾」により生活習慣などを身に着けるよう推進する。ご指摘の訪問型家庭教育支援については、先進市を参考に研究する。(市長)

他の質問 ●街路樹の根上がりによる事故対策 ●将棋の竜王戦開催

説明 *アウトリーチ:語源は英語で手を伸ばすことを意味する。公共機関の現場出張サービスなどの意味で多用される。 *三田未来塾:地域戦略の中核として市が掲げる重要プロジェクトの一つで、小学生等の指導に対しシニア・学生の活用を図るもの。

市議会に「総合戦略特別委員会」を設置しました。

市議会では「総合戦略特別委員会」を設置し、市が「三田版総合戦略」について検討している事項の取り組み状況並びに策定後の進捗状況等を調査、審議します。

「三田版総合戦略(三田市まち・ひと・しごと創生総合戦略)」は、2060年までの長期的な人口ビジョンで示す現状と将来の姿を踏まえ、安定した人口構造を保ち、将来にわたって活力ある地域社会を実現するため、平成31年度までの最初の5か年間で取り組むべき施策などを掲げる計画です。

市における安定した雇用や新しい人の流れの創出、若い世代の妊娠・出産・子育ての希望実現、時代に合った地域づくりなどを柱として、今年度内に策定することとしています。

委員長 檜田 充

副委員長 長尾 明憲

委員 平野 菅子 厚地 弘行

今北 義明 前中 敏弘



付託議案を委員会で審査

12月定例会議案のうち、各委員会に付託され審査した案件について一部をご紹介します。

議 = 議員 市 = 市答弁者

11月30日 企画総務常任委員会



議案第79号

三田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について

議 庁内の事務執行の連携をとる際にマイナンバーを利用できるようにする制度改正と認識しているが、リスク対策として市の特定個人情報保護評価の取組みはどうなっているのか。

市 特定個人情報ファイルを保有するあるいは保有しようとする場合は、評価を実施し、国の特定個人情報保護委員会に提出して、同会の承認後公表することとなっている。住民基本台帳等準備が整ったものから順次、評価を実施し、ホームページに公表している。

審査した他の付託議案 「三田市市税条例等の一部を改正する条例の制定について」など全7件

12月1日 福祉教育常任委員会



議案第88号

三田市障害児療育センターの管理に係る指定管理者の指定について

議 現行の管理者が候補者となっているが、複数の業者を選考の対象としているのか。利用者としては同じ団体に関わってもらえる安心感はあるだろうが、不測の事態に備えられるよう将来的に他の団体が参加される見込みはあるか。

市 今回、初めて公募の形でいき、結果として現管理者である「社会福祉法人ひょうご障害福祉事業協会」が候補となった。今後も公募を続け、他の業者の参加を促したい。

審査した他の付託議案 「三田市立学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」など全5件

12月2日 都市環境常任委員会



議案第89号

三田市総合文化センターの管理に係る指定管理者の指定について

議 公募にあたって事業の継続性は重要であるが、新しい事業者が創造的な事業を展開できるよう、現行の指定管理者だけが有利になるような選考基準にならないよう十分に注意されたい。

市 事業者全てが、同じ選考基準のもと公平に対象となるよう、まずは市の現状をしっかりと伝えることが大切だと考えている。評価基準の配分については選定委員会の中で協議していく。

審査した他の付託議案 「三田市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」など全7件

DIGEST 平成27年 12月定例会の結果

議員数=22名 表決参加議員数=21名 ※議長は表決には加わりません。
赤字=議員が提出した議案 その他=市長提出議案

<11月27日~12月18日/会期22日間> 12月定例会には市長から議案23件が提出されました。また、議会から提出した決議案1件、陳情4件についても審議しました。(陳情は採択しません)

議案第78号 三田市市税条例等の一部を改正する条例の制定について

納税者の負担軽減及び的確な納税の履行の確保の観点から地方税の猶予制度を見直した地方税法の一部改正に伴い、納税者の申請による換価の猶予制度を創設する等に当たり、当該関係条例の一部を改正しようとするもの。

議案第79号 三田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定について

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律の施行に伴い、同法第9条第2項の規定に基づく個人番号の利用に関し必要な事項を定めるに当たり、当該条例を制定しようとするもの。

説明 *「行政手続における特定の個人を識別するための番号」とは：国がすすめるマイナンバー制度により国民一人一人に割り当てられる番号のこと。平成27年10月から各個人に通知されている。



反対 可決に 賛成

【日本共産党三田市議団】
長尾、長谷川、國永、中田

【市民の会】西上、美藤、檜田、坂本、家代岡
【新政みらい・維新】多宮、佐貴、田中(一)、厚地
【公明党】大西、平野 【盟政会】田中(秀)、森本、福田、今北
【無会派の会】北本、前中

議案第78号、79号反対討論

三田市でも、マイナンバー通知カードの配達のはじまったが現在、未達分として約2700通が市役所に戻っているとのこと。最終的に届かない人が、どのくらいになるのか予測はつかないとされており、このように届かないことがわかりながら、運用開始をするのはいかがなものか。

マイナンバー法は情報漏えいに対し万全の対策を立てるとして成立したが、情報漏えいを完全に防ぐことは不可能に近いといわれている。年金問題を始め、個人情報の漏えいが人為ミスも含め多数起こっており、諸外国でも大きな社会問題となっている。

さらに、共通番号の官民利用の推進は、三田市でもコンビニ利用が予定されているように情報を取り扱う人や、場所が増え不正利用や、情報漏えいの危険が高まる。(日本共産党三田市議団 國永 紀子)

議案第78号、79号賛成討論

国による取扱いのガイドラインや指針等により、各地方自治体での事務が適正に行われているか、国の第三者機関である特定個人情報保護委員会が継続的に監視・監督することとなっている。

システム面では、サイバー攻撃などから個人情報を保護するため、従来どおり、市や税務署など各機関が持つ個人情報は、それぞれ分散して管理することで情報漏えいを防止する仕組みとなっている。さらに、国は新たに市区町村のインターネット接続を都道府県単位に集約し、監視機能を高めることで、地方自治体のサイバー攻撃対策を強化することとしている。

制度面では、罰則の強化を含め、個人番号の適正取扱いに関し法令等で厳格に定めるなど、個人番号等の個人情報流出や不正利用を防止する法的措置も採られている。(盟政会 今北 義明)

全議員が賛成した議案等(可決、同意)

予算 平成27年度三田市一般会計補正予算(第4号) など予算案件3件

条例 三田市立学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について など条例案件8件

その他 本庁舎屋外整備等工事請負契約の締結について など
その他案件9件 決議案1件 人事案件1件

議案内容等の詳細は、三田市議会ホームページの「審議予定・結果」をご覧ください。